

インフォシス (NASDAQ: INFY)

2011 年度第 2 四半期 (2011 年 7-9 月) の決算を発表

第 2 四半期の売上高は前年同期比で 16.7% 増、前期比で 4.5% 増

インド、バンガロール: 2011 年 10 月 12 日

ハイライト

国際財務報告基準 (IFRS) に基づく 2011 年度第 2 四半期の連結決算

- 2011 年度第 2 四半期の売上高は 17 億 4600 万ドル、前期比で 4.5% 増、前年同期比では 16.7% 増
- 2011 年度第 2 四半期の税引き後利益は 4 億 1100 万ドル、前期比で 7.0% 増、前年同期比では 9.9% 増
- 米国預託株式 1 株あたりの利益 (EPADS) は 0.72 ドル、前期比 7.5% 増、前年同期比 10.8% 増
- 当期中に新規顧客 45 社獲得
- 当期中に社員数 15,352 人増加 (純増 8,262 人)
- 2011 年度 9 月末時点での社員数は 141,822 人
- ADS 1 株あたりの中間配当金は 15 ルピー (1 ミドル 48.98 ルピーの現行為替レートの場合、ADS 1 株あたり約 0.31 ミドル)。配当支払基準日は 2011 年 10 月 21 日です。

「世界のマクロ経済環境は、依然として不透明であり、IT 業界にとっては、大きな懸念事項です。」と、**最高経営責任者兼代表取締役 S. D. シブラル**は述べています。「こうした状況では、成長やイノベーションの促進、ROI の改善に向けた新しい機会をお客様は求めています。当社の戦略的イニシアチブおよび組織体制は、お客様と長期的な関係を築きながらビジネス目標を実現することが可能です。」

業績見通し

IFRS に基づく当社の 2011 年度第 3 四半期と 2011 年度通期 (2011 年 4 月-2012 年 3 月) の見通し (連結) は以下の通りです。

IFRS に基づく見通し (連結)*

2011 年度第 3 四半期 (2011 年 10 月-12 月)

- 売上高は 18 億 200 万ドルから 18 億 4000 万ドル、前年比成長率は 13.7% から 16.1%
- 米国預託株式 1 株あたりの利益 (EPADS) は 0.79 ドルから 0.80 ドル、前年比成長率は 14.5% から 15.9%

2011 年度通期

- 売上高は 70 億 8000 万ドルから 72 億ドル、前年比成長率は 17.1% から 19.1%
- 米国預託株式 1 株あたりの利益 (EPADS) は 3.02 ドルから 3.06 ドル、前年比成長率は 15.3% から 16.8%

* 主要通貨の為替レート: 豪ドル / ミドル 0.98; 英ポンド / ミドル 1.56; ユーロ / ミドル 1.36

サービス拡大と重要プロジェクトについて

当社は、成長やイノベーションの促進や、効率性の向上といったメリットをお客様に提供することに重点的に取り組んでいます。

Consulting & System Integration (コンサルティング、システム統合)

世界トップクラスのビジネス・コンサルティング・モデルに基づいて、お客様の企業変革を支援いたします。

高級生活用品を販売する小売会社に対し、事業部やブランド間で製品ライフサイクルの業務プロセスを統合。次世代型の設計・製品開発・資材管理プラットフォームを構築し、共同作業の促進とコスト削減を実現。

大手グローバル銀行から、140 ヶ国を対象としたグローバル・カスタマー・プラットフォームのエンドツーエンドの開発・導入を実施するパートナーに選定され、それぞれの事業部や地域の顧客関係を特定。さらに全社的なデータ・ウェアハウスの開発パートナーにも選定され、正確なデータに基づく開示と報告を実現。

世界的な無線機器メーカー向けのプロジェクトでは、次世代型自動無線チップセットの設計・開発、さらに新興地域への市場参入イニシアチブの支援を実施。

大手半導体企業に対しては、スマートフォンやタブレット、ネットブック市場を対象とした次世代型グラフィック・プロセッサ・ユニットを開発。複雑な超 LSI チップの設計も実施。

Business IT Services (ビジネス IT サービス)

効果的な運用最適化により、測定可能なビジネス上の付加価値を提供いたします。

大手食品飲料会社に対し、全ての業務機能を対象とした 400 のレガシー・アプリケーションについてアプリケーション・サポートおよび保守サービスを提供。3 年間で全社的な最適化を実現。

投資管理会社グループから、全社的な品質管理プラクティスの確立に向けたパートナーに選定され、大規模な業務変革イニシアチブの予測可能性と効率性の向上に重点的に取り組む予定。

欧州系の大手エネルギー会社の B2C 小売アプリケーション・ポートフォリオに関するパートナーに選定され、3 年間のプロジェクトで、コンサルティング、イノベーション、教育、品質サービスにおける業務変革を実施。

大手電機システム部品メーカーに対し、将来のロールアウトに使用するグローバル設計の標準を確立し、業務プロセスの標準化・合理化を支援。

Infosys BPO (インフォシス BPO)

世界的な大手保険会社に対し、保険センター・オブ・エクセレンス (CoE) を設置、アジリティ (機動性) の向上とコスト削減、スキルの提供、維持可能なサービスの構築を実現。また、他の大手保険会社に対しては、既存プラットフォームから Infosys VPAS[®] (Variable Product Administration Systems) への契約移行を実施。

英国の大手小売会社は、同社のカスタマー・サービス機能を当社フィリピン拠点に委託。

Products, Platforms & Solutions (製品、プラットフォーム、ソリューション)

Finacle™

当社バンキング・ソリューション「Finacle™」は、ガートナー社の 2011 年度国際リテール・コア・バンキング (IRCB) リポート・マジック・クアドラントの「リーダーズ・クアドラント」に選定されました。

Finacle™ 関連のプロジェクトは当期中、17 件獲得しました。その内、2 件は欧州、中東、アフリカ地域、15 件はアジア太平洋地域からの受注です。12 件のプロジェクトは当期中に本稼働に入りました。

Infosys Edge™: クラウドのビジネス・プラットフォーム

当社はビジネス・プラットフォームの Infosys Edge™ スイーツを発表しました。Infosys Edge™ プラットフォームは企業のビジネス・イノベーションを促進します。

当期、Infosys Edge™ は 10 件の戦略的案件を獲得しました、その内 4 件は EMEA 地域、4 件が米国、2 件がアジア太平洋地域からの受注です。

米国の大手ハイテク製造企業の委託により、次世代型社員コラボレーション・プラットフォームを構築し、社員の生産性向上、共同作業の実現、事業部間でのイノベーションの促進を実現していきます。

Cloud (クラウド)

当社のクラウド事業部は、最も勢いのある成長部門であり、今日まで 125 件のプロジェクトを実施しました。

大手ヘルスケア会社より、既存の作業量を主要メッセージおよびコラボレーション・プラットフォームとして Microsoft Office 365 に移行 するためのパートナーに選定されました。目的は生産性の向上と資産の最適化です。大手金融サービス会社に対しては、メインフレーム系のロイヤリティ・プラットフォームをクラウドに移行するためのテクノロジー近代化ロードマップを定義します。

Mobility (モビリティ)

当社のモビリティ事業部も大きな成長を遂げています。モビリティの可能性を活用において支援を提供し、50 社以上のお客様に対して 100 件の導入を実現しました。

北米の大手小売会社に対しては店舗向けに革新的なタブレット型ソリューションを開発し、買い物客のエクスペリエンスを改善しました。欧州の大手モバイル・ネットワーク運用会社については、リアルタイムなモバイル・ソリューションにより販売プロセスの変革・自動化を支援しました。

流動性について

2011 年 9 月 30 日時点における売却可能金融資産および譲渡性預金を含めた現金・預金および現金同等物は 38 億ドル(2010 年 9 月 30 日時点では 39 億ドル)。

「世界の通貨市場は先進諸国における不況に対して激しく変動しています。」と取締役兼最高財務責任者の **V. バラクリシュナ** は述べています。「今後も、お客様に測定可能な付加価値と柔軟な財務モデルを提供していくことで、適切な投資と高品質な成長を実現していきます。」

当社について

当社の 14 万 2000 人の社員は測定可能なビジネス・バリューを提供することで世界で活躍する多くの企業から信頼を得ています。当社はビジネス・コンサルティングからテクノロジー、エンジニアリング、アウトソーシングまで幅広いサービスを提供して世界 30 カ国以上のお客様に明日の企業を創るお手伝いをしています。当社 (NASDAQ: INFY) に関する詳細は当社 Web サイトをご覧ください。 www.infosys.com

セーフハーバー条項

本リリースに掲載されている報告書の一部は、当社の将来的な成長を予測するものであり、多くのリスクや不確定要素が介在しているため、実績と大きく異なる場合があります。このようなリスクと不確定要素には、収益の変動、当社の成長管理能力、費用効率に影響する可能性のある IT サービス分野における競争の激化、インドにおける人件費の高騰、高い技能をもつ専門的な人材を確保する当社の能力、固定価格・固定時間による契約における時間や経費の超過、顧客の集中化、出入国制限、業界セグメントの集中化、国際業務を管理する当社の能力、当社の主力分野であるテクノロジーの需要低下、通信ネットワークの崩壊あるいはシステムの故障、企業買収を成功させる当社の能力、当社サービス契約に対する損害賠償責任、戦略投資した企業の業績、政府援助の打ち切り、政治不安および地域紛争、インド国外での増資・企業買収に対する法的制限、当社知的所有権の不正使用、この業界に影響を与える経済情勢などが考えられます。当社の将来的な業績に影響すると思われるその他リスクについては、2010 年会計年度(2011 年 3 月 31 日付)年次報告書 (Form 20-F) や 2010 年第 1 四半期(2010 年 4 月－6 月期)、2010 年第 2 四半期(2010 年 7 月－9 月期)、2010 年第 3 四半期(2010 年 10 月-12 月期)の各四半期報告書 (Form 6-K) を含め、米国証券取引委員会へ提出された当社報告書に詳細に記載されています。これらの報告書は、www.sec.gov でご覧いただけます。インフォシスは、米国証券取引委員会や当社株主への報告書など、書面および口頭により将来の展望を適宜発表する場合がありますが、当社により随時発表された将来の展望について更新する義務を負わないものとします。

お問い合わせ先

投資家関連

Avishek Lath, India

+91 (80) 4116 7744

Avishek_lath@infosys.com

Sandeep Mahindroo, USA

+1 (646) 254 3133

sandeep_mahindroo@infosys.com

メディア対応

Sarah Vanita Gideon, India

+91 (80) 4156 4998

Sarah_Gideon@infosys.com

Ted Bockius, USA

+ 1 (832) 746 4561

Ted_Bockius@infosys.com

中間財務報告（IAS 34 に準拠して作成された無鑑査の要約中間連結決算表）

インフォシス リミテッドと子会社

無鑑査連結貸借対照表

(100 万ドル、株式データを除く)

	2011 年 9 月 30 日	2011 年 3 月 31 日
資産		
流動資産		
現金および現金等価物	\$3,784	\$3,737
売却可能金融資産	8	5
譲渡性預金への投資	5	27
売掛金	1,109	1,043
未請求収益	299	279
金融派生商品	-	15
前払費用とその他流動資産	204	206
流動資産合計	5,409	5,312
非流動資産		
有形固定資産	1,026	1,086
のれん	171	185
無形資産	24	11
売却可能金融資産	2	5
繰延税金資産	83	85
所得税金資産	211	223
その他非流動資産	120	103
非流動資産合計	1,637	1,698
資産合計	\$7,046	\$7,010
負債および資本		
流動負債		
買掛金	\$36	-
未払法人所得税	5	10
前受金	230	183
前受収益	2	5
従業員給付債務	121	116
引当金	25	31
その他流動負債	20	20
流動負債合計	455	451
非流動負債	894	816
繰延法人所得税負債		
従業員給付債務	80	58
その他流動負債	15	14
負債合計	989	888
資本		
株式資本 額面価格 5 ルピー (0.16 ドル)		
発行済み株式 600,000,000 株		
2011 年 6 月 30 日現在 571,354,092 株		
2011 年 3 月 31 日現在 570,317,959 株		
自己株式 2,833,600	64	64
資本剰余金	703	702
利益剰余金	5,792	5,294
その他の資本の構成要素	(502)	62
親会社の所有者に帰属する持分合計	6,057	6,122

	2011 年 9 月 30 日	2011 年 3 月 31 日
負債および資本の合計	\$7,046	\$7,010

インフォシス リミテッドと子会社

無監査連結包括利益計算書

(100 万ドル、株式データを除く)

	2011 年 第 2 四半期	2010 年 第 2 四半期	2011 年上期 (9 月 30 日付)	2010 年上期(9 月 30 日付)
売上収益	\$1,746	\$1,496	\$3,417	\$2,854
売上原価	1,025	855	2,047	1,655
売上総利益	721	641	1,370	1,199
営業費用:				
販売費	98	82	187	156
管理費	133	107	258	207
営業費用合計	231	189	445	363
営業利益	490	452	925	836
営業外収益	85	57	184	110
税引前利益	575	509	1109	946
法人所得税費用	164	135	314	246
税引後利益	\$411	\$374	\$795	\$700
その他の包括利益				
売却可能金融資産の公正価値の純変動	\$(2)	-	\$(2)	\$(1)
在外営業活動体の換算損益	(555)	199	(562)	11
その他の包括利益合計	\$ (557)	\$199	\$ (564)	\$10
包括利益合計	\$(146)	\$573	\$231	\$710
当期利益の帰属				
親会社の所有者	\$411	\$374	\$795	\$700
非支配持分	-	-	-	-
	\$411	\$374	\$795	\$700
包括利益合計の帰属				
親会社の所有者	\$(146)	\$573	\$231	\$710
非支配持分	-	-	-	-
	\$(146)	\$573	\$231	\$710
1 株当たり当期利益				
基本的 1 株当たり利益(ドル)	0.72	0.65	1.39	1.23
希薄化後 1 株当たり利益(ドル)	0.72	0.65	1.39	1.23
1 株当たり収益算定に使用される加重平均株式				
基本的	571,359,222	571,131,367	571,346,361	571,083,717
希薄化後	571,392,924	571,358,817	571,394,391	571,345,695

注:

- 2011年第2四半期(9月30日付)と2011年度上期の無監査の連結貸借対当表および損益計算書は、2011年10月12日に取締役会にて記録されました。
- 当社の業績に関する概況報告書については www.infosys.com からダウンロードしてください。